

Title	二〇二一年度三田史学会大会プログラム：二〇二一年六月二六日
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	2023
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.91, No.4 (2023. 1) ,p.113 (381)- 115 (383)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	彙報
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-20230100-0113

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

二〇二一年度 三田史学会大会プログラム

―二〇二一年六月二十六日―

午前の部 研究発表

日本史部会

一、三浦氏の芸能と鎌倉幕府

―鎌倉御家人の音楽受容と京・鎌倉・本拠―

神奈川県立歴史博物館

渡邊 浩 貴

二、慶應義塾図書館所蔵『日次記』と徳川吉宗

慶應義塾大学文学部

中 島 圭 一

東洋史部会

一、一九二〇年代前半、中華民国国内の鉄道問題をめぐる北京政府外交

慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程

宮 脇 雄 太

二、一八世紀後半イスタンブルの皮鞆工組合

―主計局台帳の分析から―

慶應義塾大学文学部

藤 木 健 二

三、ザンギー朝の解体と存続

公益財団法人東洋文庫／上智大学アジア文化研究所

柳 谷 あゆみ

四、黄土の王、長江の王、春秋戦国時代の王権と環境

淑徳大学人文学部

村松 弘一

西洋史部会

一、問題ある説教者としての教皇ヨハネス二二世

―至福直観論争の別側面― 慶應義塾大学文学部

赤江 雄一

二、一五九二年タラソナの議会の政治力学

―一六世紀後半スペイン王国の政治文化の表徴として―

広島大学大学院文学研究科後期博士課程

岡田 智也

三、暴動期の史料から見る「労働の流動性」の実態

―一七六六年ギブスコアの民衆暴動マチナーダを中心に―

慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程

土肥野 秀尚

民族学考古学部会

一、型押小碗からみる江戸時代における紅化粧の普及過程

―江戸市中および周辺地域を対象に― 慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程

岩浪 雛子

二、江戸時代人の咀嚼筋附着部形態と咀嚼力

―埋葬施設の構造・時期による差異― 慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程

森 瑛正

三、浦幌町におけるラボロアイヌネイションの遺骨と副葬品の返還をめぐる諸活動

―歴史実践としての側面を中心に― 慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程

瀧川 奈々

四、ハランのビーハイヴ・ハウスについて 東京大学大学院博士課程（日本学術振興会特別研究員DC2）

江原 聡子

午後の部 総合部会シンポジウム

『史学』一〇〇年の総括と展望

講演一 『史学』から読む三田史学会のこれまで（一九九〇年以前）

慶應義塾大学文学部教授

神崎忠昭

講演二 一九九〇年以降の各専攻

【日本史学専攻】

慶應義塾大学文学部教授

浅見雅一

【東洋史学専攻】

慶應義塾大学文学部教授

岩間一弘

【西洋史学専攻】

慶應義塾大学文学部教授

野々瀬浩司

【民族学考古学専攻】

慶應義塾大学文学部教授

杉本智俊

司会

慶應義塾大学文学部准教授

長谷川敬

パネルディスカッション

三田史学会総会